

森林総研プロジェクトのお知らせ

今年も森林総合研究所「もりの展示ルーム」プロジェクトがスタートしました。

二年前、森林総研から里山の会に説明員の打診があって、それ以来3年目になりました。今年は森林総研から正式に業務委託という形になり、従来のボランティアから一歩前進しました。20日に各分野の研究者から説明を受けるレクチャーには、今年度参加するメンバーが一堂に会し、熱心に説明を受けました。哺乳動物、昆虫、キノコ、土壌、木材、木の比重の実験、遺伝子、さく葉標本、バイオトイレ等々盛りだくさんでしたが、皆さん熱心に耳を傾けていました。そして24日からスタート、初日は様子見でのんびりと勉強が出来ると思っていましたが、つくばびっ子博士が大挙押しかけ、60人もの子供達の来館となりました。

今年の出だしは好調です。そして子供達からの質問は、「何故緑を増やさなければならぬのですか?」「二酸化炭素を吸収するための森林の役割を教えてください」等々。次々と出る質問にきちんと受け答えが出来たときの気持ちは最高でした。

毎週、月曜日と水曜日、8月13日～15日が休館となりますがそれ以外は8月末までオープンです。

遊びに来てください。

(記 坂 弘毅)

うしく里山の会 広報誌 題字は 山田 美智子

さとやま

No.30
平成17年 8月

発行  NPO法人 うしく里山の会

事務局 〒300-1236 牛久市田宮町808-20
TEL 029-801-2500 (代表 坂 弘毅)
E-mail u_satoyama@infoseek.jp
HP <http://u-satoyama.web.infoseek.co.jp/>



森林総合研究所「森の展示ルーム」

里山あるき プロジェクト

七月の牛久に夏を訪ねて……

7月9日 井ノ岡 「ススキが原」

ノジトラノオ、オカトラノオは全体多少の毛葉は長だ円形、基部はやや赤味を帯びる、花の先はとがり、ザラザラ感がある。ノジトラノオ、全体粗密生葉は細く先はあまりとがらない。フワフワ感がある。花の先は少々とがる。

図鑑と照らし合わせながら観察するがなかなか一致するものがなく市のレッドデータにもオカトラノオとの交雑個体(ノジオカトラノオ)を含む1000本あまりのシュートとなっている。しかしここもススキが広がり「ネムノキ」や「ヤナギ」などの灌木も侵入したりして草原としての面積はせまくなりつつある。

帰り岡見のアクセス道路脇に図鑑通りのノジトラノオが数株ありました。

7月16日 「遠山」 ツルニガクサ

サシバのつがい上空を飛んでいる。ジャコウアゲハも忙しく飛んでいる。ツルニガクサ、林の林縁に咲いていたシソ科の植物。7～9月に穂状花房を出し淡い紅色の小さな唇形花を付ける。市内では普通とあるが以外と見ている人は少ない。写真になりにくい花でもある。ルーペで見ると短い毛がびっしりあってビックリする。これと良く似ているのがニガクサ。小野川辺りにある。こちらは市のレッドデータである。(毛は無い) 苦草であるが茎や葉は苦くない。

7月25日 「奥原」 ヘイケボタル

台風の影響が心配されたが一雨降って久しぶりに里山の素晴らしい夕風に出会えた。奥原の3ヘクタールほどの広

さの谷津田。ようやくうす暗くなり始めた頃……。 「あっ、光った!光ってるよ!」「あっち、こっち!」またたきを目指しフフフ。皆童心に返ってホタルを追って行く。100匹あたりは出たでしょうか。コスタリカからの可愛いお客さん(小林さんのお孫さん)が手のひらからそっと見せてくれた。1,3mm程度の大きさ。青白い光を放って次の命のバトンタッチ。素晴らしい里山の自然の贈り物。ホタルを見ると祈るような気持ちになる。きっと良い思い出になったでしょう。やさしい子どもたち忘れないでね、そしてありがとう。

オニヤンマ、ナツアカネ、シオカラトンボ、。。巢立ちしたツバメ達。里山はようやく本格的な夏を迎えようとしています。

記 高野

次回8月13日(土) 8月27日(土)

8時30分牛久自然観察の森P 弁当、雨靴



写真はツルニガクサ

平成17年第7回運営会議議事録

日時：平成17年7月2日(土) 9:30~12:00
 場所：牛久自然観察の森(ボランティア室)
 参加者：【事務局】12名【各P代表】5名【観察の森】4名
 【アドバイザー】2名

- 【定足数の確認】
 議席20名のうち18名出席。1/2以上の出席、本会議は成立。
- 【連絡事項】
- 森総研「森の展示ルーム」委託事業は、実費プラス必要管理費を計上して見積書を提出。参加者は、有償ボランティアとなります。
 - アヤメ園の花はそろそろ終息。終息後がメンテナンスの本番となるので協力をお願いします。
 尚、NPO補偉人エコライフと協同でEM菌団子を作り炭小屋に保管中。アヤメ園のヒョウタン池に入れ、ヘドロ除去のテストを行う予定。
 - 霞ヶ浦環境科学センターでポスターを展示中。
 会報も追加印刷(約100部)を置いてあります。
 - 6/29日、牛久市の指定管理者制度に関して打ち合わせ。H18年4月からの予定で、民間委託で何が変わるかについての打ち合わせ。
 基本的にはサービスの向上、物品販売・経費削減・企業との協同・地権者の農産物販売(朝市)、等が話題に。
 9月の定例議会で審議予定。牛久市では、観察の森が第一号の予定。
- 【審議事項】
- 運営細則の原案を準備中。事業細則、会計細則、経理細則等々に分けて準備し、理事会での審議を予定。
 - プロジェクトリーダーが退会し、プロジェクトも消滅した。
 森のレクチャーの受講がなかったため、活動内容を誤解された可能性もあり、また運営会議とレクチャーの時間が重複していることもあり、下記の要領を実施する。
 ・入会の意志表示があった時点で、定款、細則、レクチャー資料を送付し、3ヶ月以内のレクチャー受講を原則とする。
 ・森林総研の博士等の入会は、冊子の配布のみも可とする。
- 【各P報告】
 (省略)
- 【観察の森より】
- 四半期が終了、牛久市へ清掃活動、環境管理活動報告書を提出。
 - 観察舎前で、シマリスが確認出来たとの報告があり。
 - レンジャートレーニングレクチャーを実施し、多数の参加者あり。
 第1回6/25日(土)に実施し、25名の参加者。4回まで行う予定、既に4回全て参加したいとの申し込みもあり。
 次回は、8/27日(土)ですので、希望者は参加下さい。
- 【その他】
- トヨタの助成金に応募予定、軽トラック申請を考慮中。決定すると、年間維持費約12万円程が必要。検討をお願いします。
 ・レンタルした方が安いのでは。
 ・維持費が捻出出来ない場合は、売却も可能では。
 以上の意見が出たが、助成可否が不明のためとりあえず、軽トラックを申請する。アヤメ園の機材保管に物置も申請する。
 - 会計ソフトは、窪木さん推薦のソフトを使用中。(筈谷さん担当)
 購入した「弥生会計」は売却を考慮。
 - 園内梅林の採取は、レンジャーのみでは難しいのでは。
 ・あの梅林は、牛久駅前にあったものが寄贈されたもので、今年は50袋ほど、来園者に配布した。事前通知せず、たまたま梅の実の生育に合わせて採取、配布する事としている。次年度配布方法は別途検討を予定します。
 ・枯死する木も見えるので、新しく植える事も考えたい。
 - 指定管理者制度も視野に入り、当会の活動も注目されると思うので、活動時には慎重な行動をお願いします。

第3回目のそばプロジェクトが発足します。

今年は金砂郷で勉強してきます。
 緑色の粉をとりたい。さらにおいしい味にしたい・・・。
 期待してください。
 (今年は自然観察の森との共催事業になりました)

- ①そば種まき 8月21日(日) 雨天 8月27日(土)
 - ②そば刈り 10月29日(土) 雨天10月30日(日)
 - ③そばの実落とし 11月 5日(土) 雨天11月 6日(日)
 - ④唐箕かけ 11月19日(土)
 - ⑤そば打ち 12月 3日(土)
- 定員 20名
 参加費 そば打ちのみ 650円
 申し込み 横山 029-874-1430

里山百選 プロジェクト

里山百選活動報告

7月15日(金)
 先月に引き続き県央道小野川沿い11箇所を撮影しました。
 この自然あふれる田園風景も県央道により変わりつつある姿を見ると胸が締め付けられる思いです。
 そして環境がどのように変わってしまうのか心配です。
 今回は小林さんのお孫さんも交えて和やかな活動になりました。
 アオガエルや蝶、昆虫をまだまだ沢山見ることができ、ほっと安心しております。
 途中五十瀬神社に立ち寄り山田さんがこの神社にまつわる民話をお話してくださいました。面白いお話でした。
 とても和やかで楽しいひとときを過ごしました。
 次回の例会は夏休みなのでお休みです。

記 横山 悦子



百選に参加した小林さんのお孫さん達と

雑木林応援隊 プロジェクト

雉の卵発見。無事に孵れよ!

7月10日 ムジナの里
 この時期は草が繁るのと追いかけて。またひざ上まで繁っている草地、旧炭小屋周りの竹、雑木林の境にあるアズマネササを刈り取り広がりを作った。曇りではあるが蒸し暑く、すぐに疲れてしまう。明日会社に行って休養だ。
 先月の朝、雉の親子を見た。ムジナで生まれたようだ、今日は竹林で雉の卵を発見、無事に孵ることを、。。

7月24日 コジケイの森
 刈り残す所を指示されていたが、伝え忘れたため、ぼっそり綺麗に刈り取られていた。事前の打ち合わせをシッカリと。
 今日蒸し暑く、お日様が出ていないだけ楽なのかもしれないが、終わるころはヘトヘト。秋よりの倒木の準備としてはマアマであった。
 夏休みの子供達へに良い環境ができたと思う。
 今日新人さんが見学に来る。これからの作業を考えると場違いのように感じるが、刈り取った草をレーキで集めていただく。午後からは関さん指導で草刈機の使用。昼食時にお昼を買ってきますという皆さん優しい。「大丈夫だよ」と、石塚さんがおにぎりを、そしてジャガイモ丸ごと入ったみそ汁も。
 15時過ぎまでの作業で帰りの車の運転が心配、無事に着いたと思うが。

記 飯田

急ぎ収穫!おいしいジャガイモが収穫されました。

べト病(葉が黒くなり腐ってきて、そのままだと茎から実に向かってしまう)が発生したので、急ぎよ病気のうねだけ掘ることにしました。

7月3日(日) 暑い日でしたがたくさんの芋がついてうれしけれど、作業もきつい。いいかげんイヤになったところようやく終わりました。23日のために掘ったじゃがいもを、わらで上下におおってうめました。

直径1cmくらいのイモを持ち帰り食べました。

おいしかたですよ

記 横山 さえ子



じゃがいも掘りに興味津々



たくさんとれたじゃがいも

ほっかり、ジャガイモ体験

種芋植えから芽かき、土寄せ、収穫まで、鍬も持ったことのない素人の私達に、里山の会の方々は親切に丁寧に教えて下さいました。

小学生の息子に農業体験をさせたくてプロジェクトに参加しましたが、肝心の息子は自然観察の森の昆虫や、カエル、トカゲを見つけては作業の手伝いもそっちのけで畑の周りを走り大喜び。まあ、それもいいか!! こんなに気持ちの良い空間で土に触れ幼かった頃を思い出させる畑で癒されたのは母の方かも。

少しでも自然体験に興味のある方には、里山の会の行事を、是非お勧めします。ほっかり、心が開放される、そんな時間が過ごせる所です。

里山の会の皆様、色々お世話になり、ありがとうございました。とても楽しい、ジャガイモ体験でした。 ☆★鬼澤 泰子★☆

さいしょはたいへんなくさぬきだったけど、さいごのじゃがいもはおいしかったよ。 西出 拓未(8さい)

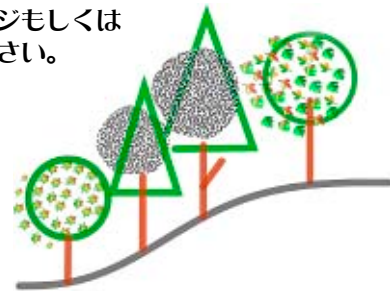
じゃがいもほりはたのしかった。むしもいたからです。 西出 夏来沙(4さい)

花の後にもトマトのような実がつくこと、紫色のジャガイモがあること・・・畑に来るたびにいろいろな発見があり、一家で楽しい時間を過ごす事が出来ました。怪我等もなかったことも大変良かったと思っています。

畑で頂いた、まさに採れたてのジャガイモは本当に美味しかったです。お世話になりました。 西出多希子

プロジェクト活動報告

各プロジェクト活動を紹介しています。より詳しくはホームページもしくは森の掲示板をごらんください。



現在3つのプロジェクトがホームページを立ち上げています。アクセスは里山の会HPからリンクしています。

わんぱくビートルズ プロジェクト

わんぱくビートルズ! 2005卒業式

7月16日(土)

「わんぱくビートルズ2005」の第2回が行われました。24名の子供たちが前回5月に採集し、家で大事に育てて来たカブトムシを持って再び集まってくれました。皆でカブトムシの蛹や大人になったカブトムシを見せ合った後に、元気に森に出かけました。最初に昆虫採集をして、大きな森の絵に、今見た虫や、フクロウの絵を貼るプログラムをしました。カブトムシから更に広げて、森の生き物達や人間が関り合って、豊かな森ができていることを、森の中で学べたのが良かったと思います。

とうとうカブトムシを森に返す時がやって来ました。樹の幹につけてやるとカブトムシは物凄く元気に上のほうに登っていきました。それを見る子供たちの目も、みんな輝いていました。

今回の2回のプログラムを通じて、子供たちが森の生き物達に親しみを持ち、これからも森を大事にしてくれるでしょう。そう願っています。

わんピースタッフ一同 (記 平井 希一)



カブトムシを森に返す参加者達

8月の里山カレンダー

▨ 牛久自然観察の森休園日 NCはネイチャーセンター Pは駐車場 PSはパートナーシップ事業 ○は休日 空欄は追加の予定を。

1	月	▨	▨
2	火		
3	水	雑木林応援隊(畑) 遠山のホタル鑑賞会	9:30(畑) 18:00 向台自治会館
4	木		
5	金		
6	土	運営会議 森のレクチャー	9:30 NC 10:00 NC
7	日		
8	月	▨	▨
9	火	こども星見隊	19:30 ムジナの里
10	水	雑木林応援隊(畑)	9:30(畑)
11	木		
12	金		
13	土	里山歩き	8:30 P
14	日	雑木林応援隊	9:30 ムジナの里
15	月	▨	▨

16	火		
17	水		
18	木	ありんこクラブ	10:00 NC
19	金		
20	土		
21	日	理事会 じゃがいもプロジェクト	9:30 NC 9:30(畑)
22	月	▨	▨
23	火		
24	水	雑木林応援隊(畑)	9:30(畑)
25	木		
26	金		
27	土	レンジョートレーニングレクチャー 里山歩き	10:00 NC 8:30 P
28	日	雑木林応援隊 雑木林応援隊(畑)	9:30 NC 9:30(畑)
29	月	会報原稿締め切り	▨
30	火	会報編集	10:00 山田宅
31	水	会報発送 雑木林応援隊(畑)	10:00 NC 9:30(畑)

※会報の編集発行は変更になる場合があります。

アヤメ園再生事業は登録者に随時連絡します。

変更になる場合があります。HPを参考にご覧ください。



お知らせ



● やさしい草木染め 雑木林応援隊(畑)

草木染めはヒトが衣を身につけた時から始まった伝統ある生活文化です。

身近にある布を、里山の畑で育てた藍や草で染めてみませんか。

- ・日時 8月28日(日) 小雨実施 9:30~15:00
- ・場所 牛久自然観察の森梅林炭屋前
- ・参加者 約30名
- ・参加費 里山の会会員 100円 会員外の方300円(保険料含む)
- ・持参する物 ゴムかビニールの手袋、染める布地(白いTシャツ・帽子・ハンカチ等 綿か絹)
- ・染材 在る方はお持ち下さい
ヨモギ、ヒメジュオン、紅茶の出しがら、ビワの葉、タマネギの皮等 藍の葉は畑で採取します。
- ・当日は汚れてもいい服装で。
- ・問い合わせ 029-872-6652 小野寺まで

● 遠山のホタル鑑賞会

8月3日(水) 向台小自治会の子どもたちとホタル鑑賞会
向台自治会館 18時集合 029-873-6562 高野 迄

● 牛久自然観察の森 活動ハンドブック

まだ「森のレクチャー」を受講していない会員向けに「守り育てるみんなの森」を同封しました。レクチャーを受講していない会員は必ずお読み下さい。

● 緊急下草刈隊 募集

観察舎奥アカマツ林付近の繁茂した草を刈り取ります。
7月30日(土) 9時00分 NC集合。

● こども星見隊

『スターウォッチング』のお知らせ

日時: 8/9(火) 19:00~21:00頃 (曇天・雨天中止)

場所: ムジナの里 (現地集合)

内容: 大気環境調査と夏の星空観察

どれだけ暗い星が見えるのかを観察して、私たちが住む街の空気の状態を調べると共に、夏の夜空を楽しみましょう。

対象: うしく里山の会会員およびその家族・友人

費用: [会員]無料、[非会員]ひとり200円(保険代)

持物: 倍率6~8倍、口径35~60mmの双眼鏡をお持ちの方はご持参願います。

申込先: 阿部真奈美 029-872-8810[留守電/FAX]

うしく里山の会メール u_satoyama@infoseek.jp

● レンジャートレーニングレクチャー

次回は8/27日(土)

10:00~15:00 ネイチャーセンター

お弁当、飲み物を持参

希望者は牛久自然観察の森まで申込み下さい。